

九州大学 大型計算機センターニュース

No. 199

1979. 10. 25

福岡市東区箱崎6丁目10番1号
九州大学大型計算機センター
共同利用掛(TEL.092-641-1101)
内線 2256

目 次

◇ 利用説明会の開催について	1
◇ 負担金の変更について	2
◇ ジョブ制限値の変更について	3
◇ HCBSとCPR利用のためのTSSコマンドの 変更について	3

◇ 利用説明会の開催について

広報VOL.12 No.3で紹介しましたSALSの利用説明会を下記のとおり行います。

なお、今回の講師には、SALSの作成者である東京大学の中川徹、筑波大学の小柳義夫の両氏を迎えることにしています。

記

- ・期 日 11月12日(月)～11月13日(火)
- ・対 象 プログラミング経験者
- ・募集人員 40名(定員になりしだい締め切ります)
- ・会 場 大型計算機センター会議室(5F)
- ・テキスト 利用の手引・SALS編(センターで用意します)
- ・時間割

13:30 14:30 16:40

SALS開発の 趣旨と特長	SALSの使い方
------------------	----------

9:30 12:15 13:15 16:15 17:00

最小二乗法の考え方 SALSの数値解法	昼 休 み	演 習 ユーザー作成ルーチンの作り方	質 疑 応 答
------------------------	-------------	-----------------------	------------

- ・申込み期間 11月1日(木)～11月10日(土)
- ・申込み先 九州大学大型計算機センター
共同利用掛(電(内)2256, 2264)

◇ 負担金の変更について

機器構成の変更に伴い、54年11月1日から下表のような負担金算定方式で負担金の算定を行います。変更点は、演算負担金8円/秒が6円/秒となるのみで、他の変更はありません。

表 負担金算定方式一覧（昭和54年11月1日実施）

区 分		負 担 金 の 額		注4)
基本負担金注1)		1件につき	40円	
演算負担金		上半期（4月～9月）		
		1秒につき6円（5分まで）		*
		" 3円（5分を越える部分）		
		下半期（10月～3月）		
		1秒につき6円（20分まで）		*
		" 3円（20分を越える部分）		
入 出 力 負 担 金	カード入力	10枚につき	1円	
	カード出力	1枚につき	2円	
	ラインプリンタ出力	1頁につき	3円	
		16行につき	1円	
	XYプロッタ出力	4000ステップにつき	1円	
		10cmにつき	{ 3円（機種1）注2) 10円（機種2）	
	ファイルアクセス回数	EXCP50回につき	1円	
	ハードコピー	1頁につき	7円	
	端末入出力注3)	10行につき	1円	
	端末接続時間	1分につき	1円	
共用ボリューム	10KBにつき1月	5円		
カードせん孔	1枚につき	3円		

注1) 基本負担金は、次のセンター内入出力装置を使用した場合に負担する。

ラインプリンタ、カードリーダ、カードパンチ、磁気テープ装置、XYプロッタ、グラフィックディスプレイ装置、ハードコピー装置、フロッピーディスク装置

注2) XYプロッタの機種1, 2は次のものを示す。

機種1……………F6202B（有効用紙幅24.44cm, 2色ペン利用可）

機種2……………WX625（有効用紙幅42cm, 3色ペン利用可）

注3) 端末入出力にかかる負担金は、センター内タイプライタ端末を使用した場合にのみ負担する。

注4) *印を付した項目が今回改定されたものである。

◇ ジョブ制限値の変更について

昭和54年11月1日より、ジョブ制限値を下表のように一部変更します。

表 ジョブクラスとジョブ制限値(昭和54年11月1日)

摘要 ジョブ	ジョブ クラス	CPU 時間	リージョンサイズ		ラインプリンタ		カード		XYプロッタ		EXCP 回数	出力 検索	端末使 用時間	
			標準	制限	出力 枚数	出力 行数	入力 枚数	出力 枚数	紙長	使用 時間				
標準ジョブ	A	分 1	KB 256	KB 1024	枚 60	行 4000	枚 12000	枚 500	m 1	分 10	回 6000	ハード コピー 10枚 使用 時間 30分		
	B	5	512	1024	200	12000	〃	2000	5	30	20000			
	C	20	512	1024	300	18000	〃	5000	10	60	40000			
	E	60	512	1024	200	12000	〃	2000	5	30	100000			
	F	5	2048	6144	200	12000	〃	2000	5	30	20000			
要審査ジョブ	D	他のジョブクラスの制限を越えるもの												
M ジョ ブ	オープン ステーション	N	5	512	1024	300	18000	〃	5000	5	30			60000
	クローズド	L	5	512	1024	300	18000	〃	5000	5	30			60000
グラフィックジョブ	G	10	512	1024	200	12000	〃	1500	5	30	80000			
TSS		5	256	1024	60	4000		500	5	30	60000			180分

注1 ▽印は今回数値が変更されたものである

注2 リージョンサイズはバッチジョブではJOB文のREGIONパラメータ、TSSではLOGONコマンドのSIZEパラメータで指定できる

◇ HCBSとCPR利用のためのTSSコマンドの変更について

HCBS, CPR関係のコマンドを11月1日から以下のように変更しますので、お知らせします。

1) HCBS関係

PLOTコマンドを次のように変更します。

形式

コマンド名	オ	ペ	ラ	ン	ド
PLOT	データセット名	(SY(Q))	(SY(M))	[PRVLIB(データセット名)]	
	[PLNGT(mmm)]	[PTIME(ddd)]			

機能：HCBS を使った Fortran ソースプログラムを FORTRAN IV HE コンパイラで翻訳し、ローダによる結合編集実行を行い、図形出力を F6202B か WX625 かに出力する。
 オペランドの説明：データセット名 ソースプログラムが格納されているデータセット名を指定する。

SY 図形出力の出力クラスを指定する。
 (Q) F6202B (紙幅 27 cm) に出力する。
 (M) WX625 (紙幅 53 cm) に出力する。

PRVLIB (データセット名)
 組み込みたい私用ライブラリのデータセット名を指定する。

PLNGT (mmm) 制限の範囲内で、作画打ち切り長さを 3 桁以内で指定する。
 (単位 cm)

PTIME (nnn) 制限の範囲内で、作画打ち切り時間を 3 桁以内で指定する。
 (単位 分)

PLOTCL, PLOTGO コマンドを追加します。形式、機能等は以下のとおりです。

PLOTCL

形式

コマンド名	オペランド
PLOTCL	データセット名 [PRVLIB (データセット名)] [LOAD (データセット名)]

機能：HCBS を使った Fortran ソースプログラムを FORTRAN IV HE コンパイラで翻訳し、リンカージェディタによる結合編集を行い、ロードモジュールを作成する。

オペランドの説明：データセット名 ソースプログラムが格納されているデータセット名を指定する。

PRVLIB (データセット名) 組み込みたい私用ライブラリのデータセット名を指定する。

LOAD (データセット名) ロードモジュールを格納するデータセット名を指定する。

例： PLOTCL HCBS (EX1) LOAD (HCBS (PRG1)*)

*メンバ名を省略すると TEMPNAME になる。

PLOTGO

形式

コマンド名	オペランド
PLOTGO	データセット名(メンバ名) $\left[\frac{SY(Q)}{SY(M)} \right]$ [PLNGT(mmm)] [PTIME(nnn)]

機能：HCBSを組み込んだロードモジュールの実行を行い、図形出力をF6202BかWX625かに出力する。

記号パラメータ：データセット名(メンバ名) ロードモジュールが格納されているデータセット名とそのメンバ名を指定する。

SY 図形出力の出力クラスを指定する。

(Q) F6202B(紙幅 27cm)に出力する。

(M) WX625(紙幅 53cm)に出力する。

PLNGT(mmm) 制限の範囲内で、作画打切り長さを3桁以内で指定する。(単位 cm)

PTIME(nnn) 制限の範囲内で、作画打切り時間を3桁以内で指定する。(単位 分)

例： PLOTGO HCBS(PRG1) SY(M)

HCBS 使用上の注意

実行時の入出力機番として、97、98、99は使用できません。

2) CPR 関係

PREVIEWコマンドをつぎのように変更します。

形式

コマンド名	オペランド
{ PREVIEW PREV }	[DA(データセット名)] [PRVLIB(データセット名)]

機能：HCBSを使った作図プログラムの作図図形をグラフィックディスプレイ端末に表示する。

オペランドの説明：DA(データセット名) ソースプログラムが格納されているデータセット名を指定する。

PRVLIB(データセット名) 組み込みたい私用ライブラリのデータセット名を指定する。